

飯館村で

つながる!

あいの沢で、誰でも参加できる
デイキャンプイベントを開催!

佐藤雄紀さん

深沼慶さん

飯館村で新たな活動を始めた人達が、それぞれの道で歩みを進めながら、ゆるやかにつながりを深めています。よい影響を与え合い、つながることさらに楽しくなる、重なり合いから次のアイデアが生まれるような、ワクワクな関係性。そして、つながりから立ち上がるイベントやモノづくりも、魅力にあふれています。

きっとこれからも、飯館村に新たな彩りをもたらしてくれる、そんなつながりのいくつかをお伝えします。



心地よいワクワクが 伝わるデイキャンプ

10月14日、村民の森あいの沢のイベント広場で、スラー主催の「わくわくデイキャンプ」が開催されました。

「田舎レストランラカッセ」のオーナーシェフ、佐藤雄紀さん(二枚橋・須萱)はスラーの部長。副部長兼広報担当の深沼慶さん(川俣町)は、今年度から村役場に勤務しています。もう一人の副部長は、この日お

仕事のため不在だったので、「工房マートル」(上飯樋)のろうそく作家、大槻美友さん。大槻さん企画のプチキャンドルすくい(左上の写真)は子ども達に大人気でした。この日のデイキャンプは、食事を持参して入場してもOKで、シェフ特製の焼きそば付きバーベキューを選ぶこともできる、自由度が高いスタイル。一緒にいることが心地よい距離感で、参加者同士が交流も楽しんでいました。

「活動はまだ始まったばかりですが、新たなつながりから、私達も予想していなかったワクワクな企画が動き始めています」と佐藤部長。飯館村で出会い、スラーでつながった仲間達と、技術を持ち寄り、アイデアを出し合い、やりたいことを自由に描けることそのものも、ワクワクですね。そんなスラーのワクワクが、みんなに伝わるデイキャンプでした。次のページでは、参加していた皆さんのことも紹介します。



Instagram



Slur(スラー)は、音と音をなめらかにつなぐ演奏記号。この夏発足した『Slur』は「人と人をつなぎ、新しいワクワクをつくる」活動を進めています。現在のメンバーは6事業者+4個人。仲間の個性や技術、アイデアを生かしてイベントの企画・運営を行っています。料理教室「COOKRING(クックリング)」を開催中。最新の企画はInstagramで!



イベント広場は普段からキャンプのフリーサイトとして活用されています。今回の利用にあたっては「あいの沢管理棟」のスタッフが総出でバックアップしてくれたそう。当日は、持参したテントを張りゆったり参加した人も、たまたま通りかかって立ち寄った人も、このデイキャンプのやさしい雰囲気、心ゆくまで楽しんでいました。精肉店「肉のゆーとぴあ」から届いた飯館産黒毛和牛のフィレ肉を炭火で焼いて味わうバーベキューも大好評。広場の開放感も相まって、大人も子どもも、のびのびと休日を満喫しました。

